

連合富山の森づくり活動が行われました！

令和4年7月9日（土）、黒部市石田のグリーンパークおおしまキャンプ場において、連合富山・新川地域協議会による森づくり活動（※）が行われました。活動の内容は、令和2年に植栽されたクロマツの下草刈りやツル切りです。

海岸のマツ林は、白砂青松の美しい景観だけでなく、潮風や高潮から陸地を守る重要な役割を担っていますが、近年はマツクイムシの被害が多数発生しており、健全なマツ林を守り育てることが強く求められています。

当センターからのマツ林に関する説明を受けた後、参加者の皆さんは、50cm程度までに成長したクロマツの周囲の草を丁寧に刈り取り、巻き付いたツルを外す作業に励みました。朝からすでに猛暑の中、48名が力を合わせ、額に汗をかきながら、植栽地は綺麗に整備されました。



作業の様子



下草刈り、ツル切り完了



おつかれさまでした！

※ボランティア団体等が行う植樹や下草刈りなどの森づくり、育てる活動をいいます。